

活動のご報告

令和3年10月中旬～11月中旬のセンター活動内容について報告をいたします。当センターは、今年度の重要な技術開発課題となっている「長期育成循環施業試験」に係る伐採数量等の確定を図るため伐木選定、樹高調査及び品等区分調査を実施しております。12月末には、これら調査が終了し数量等が確定する予定です。

また、昨年度コロナの影響により中止となった森林・林業公開講座を、今年度は12月9日に開催することとし詳細な情報をホームページ上に掲載しております。（参加者募集は終了しました。）

関東森林管理局 森林技術・支援センター

多目的造林機械による林道維持修繕現地検討会に参加

令和3年10月26日、福島県いわき市常磐藤原町田代国有林444林班内の川上林道において、磐城森林管理署主催の多目的林業機械による林道補修の実演及び現地検討会に所長他1名が参加しました。（株）築水キャニコムが開発した「山もっとジョージ」による林道除草作業のデモンストレーションが行われ、林道除草作業に採用するための問題点等について、現場で議論を行いました。



「山もっとジョージ」全景

小林式誘引捕獲現地指導に参加

令和3年11月1～2日、渋川市赤城町北赤城山北赤城山国有林323林班において、群馬森林管理署主催の小林式誘引捕獲の現地指導があり、当センターからは所長他2名が参加し、1日目は小林式誘引捕獲の特徴、設置場所の選定及び設置方法について指導を受けました。

2日目については、捕獲結果の確認及びシカの止め差し方法等について指導を受けました。現地指導の内容を5分程度の紹介動画に編集したものをアーカイブに保存しましたので、興味がある方はご覧ください。

上記捕獲方法の実践又は普及のため、編集前の動画ファイルを必要とする方は、別途、当方まで連絡を願います。



現地指導 全景

作業アタッチメントを搭載した電動苗木運搬車両による省力造林作業の実証の現地検討会に参加

令和3年11月18日、茨城県笠間市内の国有林において、茨城県森林組合連合会主催の作業アタッチメントを搭載した電動苗木運搬車両の現地検討会が開催され、副所長他3名の職員が参加しました。

現地検討会総参加者数が90余名となり、関心が非常に高いものとなりました。また、開発されたベースマシンの完成度も高く不整地の運搬機器として使用できる可能性が見られました。

本件についても、5分程度の動画を作成しアーカイブに保存しております。



作業アタッチメントによる掘削

令和3年度茨城県内国有林野等所在市町村長有志協議会に参加

令和3年11月19日、茨城県水戸市内のレイクビューホテル会議室において、「令和3年度茨城県内国有林野等所在市町村長有志協議会」が開催されました。当センターからは、所長が参加し、民国連携に資する試験研究内容及び令和3年12月9日に開催する森林・林業公開講座の開催案内をしました。



有志協 全景